

福岡国際オペラフェスティバル主催

松尾 興&カルメン・アパリシオ オペラリサイタル



KOH MATSUO



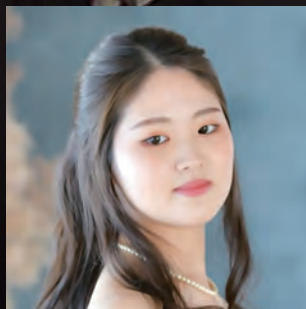
CARMEN APARICIO



KYOKO NAKASHIMA



SAKI TOH (Piano)



KIE ORIHARA (Piano)

LA FESTA
INTERNAZIONALE
DELLA OPERA
DI FUKUOKA

【出演】 カルメン・アパリシオ(ソプラノ)/松尾 興(バリトン)/中嶋 薫子(メゾソプラノ)
藤 彩貴(ピアノ)/折原 季枝(ピアノ)

【曲目】

■ オペラアリア

- ・歌劇「ファヴォリータ」愛しのフェルナンド
- ・歌劇「アドリアーナ・ルクブルール」私は神のしもべ
- ・歌劇「アイーダ」勝ちて帰れ
- ・歌劇「運命の力」この中に私の運命がある

■ オペラ名場面

- ・歌劇「椿 姫」二重唱“貴女がヴァレリーさんですか”
- ・歌劇「アイーダ」二重唱“お前の国の軍隊は不運であった”
- ・歌劇「トロヴァトーレ」二重唱“ご覧ください、この涙を”他

2023.2.12 (Sun.) 14:00 開演(13:30 開場)

福岡市健康づくりサポートセンター あいれふ

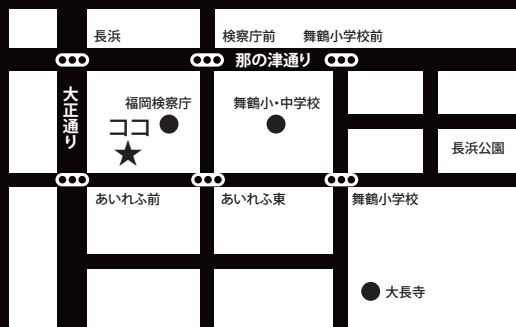
入場料：一般：4,500円(前売4,000円) 学生：1,500円(高校生以下)

主催：福岡国際オペラフェスティバル

共催：NPO 法人ラテン文化センター TIEMPO

協賛：久原本家、福岡音楽大学設立の会、文學の森、QTnet、他

問合せ：事務局 092-935-8621



〒810-0073

福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号(あいれふ)

TEL：092-751-7778



カルメン・アパリシオ (ソプラノ)

スペインのマドリッド生まれ。

1987年マドリッドの歌劇場で世界的大テノール歌手アルフレード・クラウスと「リゴレット」ジルダ役でデビュー。その成功により「修道女アンジェリカ」、「フィガロの結婚」、「愛の妙」に出演。1990年、ホセ・タマヨ指揮ANTOLOGIA DE LA ZARZUELAの一員として、イスラエル、日本、アメリカ、ラテンアメリカなど、世界各国にてモンセラ・カバリエ、プラシド・ドミンゴ、アルフレッド・クラウス、ルイス・リマといった世界的アーティストと共演。アリアーガ劇場にて「ラ・ボエーム」ミミ、カタニアのベリーニ劇場にて「カルメン」ミカエラで出演。1993年、フランシスコ・ピニャス・コンクールで入賞。奨学金を得て、シエナのキジアーナ音楽院にてカルロ・ベルゴンツィに師事。その後は、ピゼーの「カルメン」ミカエラ、スペイン全土での「ドン・パスクアレ」ノリーナで出演。2003年「ラ・ボエーム」のミミでは、その優れた歌唱と演技力が絶賛され、スペイン各都市で繰り返し上演され成功を収めた。その後も「マノン」「椿姫」「蝶々夫人」「アイダ」「アドリアーナ・ルクブルール」「オテロ」「ドン・カルロ」等で主要な役を務める。2009年ローマにおけるセルジョ・オリヴェラ指揮「トスカ」、2010年「椿姫」ヴィオレッタ、2011年「オテロ」のデズデモナ、「ドン・カルロ」エリザベッタ、2016～2017年のリスボンおよびマドリッドでの「蝶々夫人」に出演。いずれも大好評を博した。豊かな声と格調高い歌唱、美しい舞台姿でスペインオペラ界の実力者として活躍中である。



松尾 興 (バリトン)

長崎県立佐世保北高等学校、国立音楽大学声楽科卒業。

ザルツブルク・モーツアルテウムにてI・A・コッラデッティ、K・マイヤー、R・クノール各氏に師事。イタリア・ジェノヴァにてG・バスティネ、L・マラリアーノ、E・コンスーマ各氏に師事。西日本新人紹介演奏会本選にて「福岡音楽文化協会賞」(声楽部門最高位)、国際コンクール下関「審査委員長賞」(東教子)、飯塚新人音楽コンクール入賞、ザルツブルク・モーツアルテウム国際声楽コンクールファイナリスト。オペラ出演は歌劇「真間の手古奈」行役役、歌劇「フィガロの結婚」伯爵役、歌劇「海の子守歌」老人役、歌劇「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロールをはじめ、東京・名古屋・広島・福岡・長崎にてオペラハイライト歌劇「オテロ」ヤーゴ役、歌劇「椿姫」ジェルモン役、歌劇「トロヴァトーレ」ルナ伯爵役、歌劇「カルメン」エスカミーリョ役、歌劇「フィガロの結婚」タイトルロール、歌劇「リゴレット」タイトルロール、歌劇「トスカ」スカルピア役を演じた。'96にはサルザーナ歌劇場(伊)にて歌劇「リゴレット」タイトルロールで出演。その後、サルザーナのテアトロインパヴィディ、ポルトフィーノのテアトロコムナーレをはじめ、サンタ・マルゲリータ・リグレ、アルベンガ国際音楽祭、インペリア等、イタリア各地で出演。また、ベートーヴェン「交響曲第九番」、ヘンデルメサイヤ、バッハカンタータ、モーツアルト戴冠ミサ等にソリストとして出演。その他、九響とのコンサートや各地の交響楽団、オーケストラ等と共演。リサイタル・ジョイントリサイタルは40回を超える。福岡音楽大学設立の会副会長、福岡国際オペラフェスティバル代表、三瀬高原音楽祭音楽監督。福岡大学附属大濠高等学校音楽教諭。



中嶋 薫子(メゾ・ソプラノ)

聖徳大学大学院音楽文化研究科音楽表現専攻博士前期課程修了。

第83回読売新聞社主催新人演奏会に出演。第36回宮崎県独唱独奏コンクールにおいて金賞受賞。第24回宮日音楽コンクールにおいて優秀賞受賞。第21回九州音楽コンクールにて金賞を受賞。現在福岡を中心に多数のコンサートに出演。福岡国際オペラフェスティバル主催「オペラガラコンサート2020」、同「フレッシュコンサート2021」、福岡音楽大学設立の会主催「パリアフリー Xmasコンサート」で加藤 豊指揮、春日交響楽団と共演。今年(2021)は国立音楽大学福岡県同調会福岡支部40周年記念「第40回くにたちコンサート」、福岡市美術館で開催された「Autumn concert in MUSEUM2022」に出演。豊かな声と的確な歌唱で高い評価を得ている新進気鋭のメゾ・ソプラノ歌手である。福岡国際オペラフェスティバルソリスト。



藤 彩貴(ピアノ)

福岡市出身。福岡第一高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。

福岡県高等学校音楽文化連盟コンクールピアノ部門 金賞、第5回バーテンピアノコンクール 高校生の部 全国大会 入選、第13回ショパン国際音楽コンクール in ASIA 高校生の部 銅賞、第51回・第54回北九州芸術祭クラシックコンサート出演、一般の部 奨励賞など多数受賞。H.26年度東京大学混声合唱団コール・ユリゼン委嘱ピアニスト。福岡国際オペラフェスティバル専属ピアニスト。NHKサンデーコンサート、モーニングコンサート&トーク20周年記念コンサート、北九州ピアニストグループ第44回定期演奏会、三瀬高原音楽祭、アクロス クラシックふえすた等多数出演。H.28年度岩崎淑氏アンサンブルセミナー受講、同セミナー 20周年記念公演出演、Philippe Giusiano氏マスタークラス受講。故 宝木多加志、玉置善己の各氏に師事。現在、九州を拠点に後進の指導にあたり、ソロ・室内楽・伴奏ピアニストとして演奏活動も行なっている。全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員、福岡音楽学院、福岡音楽学院附属幼稚園非常勤講師。



折原 季枝(ピアノ)

4歳よりピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部を卒業。

第66回全日本学生音楽コンクール北九州大会中学の部3位。第67回全日本学生音楽コンクール北九州大会高校の部3位。第24回日本クラシック音楽コンクール全国大会高校女子の部3位。第17回全日本アールンピアノコンペティション全国大会大学生部門2位。第22.23.24回ミュージックセミナー inゆうばり第13.14.15回茨城国際音楽アカデミー inかさま2019 International Keyboard Institute & Festival(USA)などに参加。日本ショパン協会九州支部第20回推薦演奏会に出演。現在は、福岡を拠点に演奏活動しながら後進の指導にもあたっている。これまでに吉田あかね、岡本美智子の各氏に師事。